



Press Release

佐賀県 伊万里市

〒848 - 8501

佐賀県伊万里市立花町 1355-1

Tel 0955-23-2111 (代表)

Fax 0955-23-6113 (代表)

報道関係者各位

令和 5 年 1 月 1 6 日

伊万里市特別職報酬等審議会の答申について

伊万里市特別職報酬等審議会に諮問していただきました伊万里市議会議員の報酬の額並びに市長、副市長の給料の額について、答申がありましたのでお知らせします。

1. 答申の概要 現行の額で据え置く
2. 答 申 書 別紙答申書のとおり
3. 審 議 会
 - ① 審議会名称 伊万里市特別職報酬等審議会
 - ② 委員数 8 名
 - ③ 委員 別紙名簿のとおり
 - ④ 審議会会長 今泉清美 (伊万里商工会議所会頭)

問合先

総務部総務課職員係

担当 田中

電話 0955-23-2127

伊 万 里 市

～ 人がいきいきと活躍する 幸せ実感のまち ～

特別職報酬等の改定答申書

伊万里市特別職報酬等審議会

令和5年1月16日

伊万里市長 深浦 弘信 様

伊万里市特別職報酬等審議会
会長 今泉 清美

特別職報酬等の改定について（答申）

令和4年12月7日付伊総第398号をもって諮問された特別職の報酬等について、限られた期間の中で、本審議会は3回にわたり開催し、各委員の協力により、真摯に、また熱心に審議を行いました。

我が国の経済情勢は、緩やかに持ち直しているものの、先行きについては世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、国民生活において生活必需品の値上げは継続しており、家計への負担増加懸念は解消されておらず、さらには新型コロナウイルスの感染再拡大も喫緊の課題となっています。

このような中で、伊万里市の財政状況は、実質公債費比率、将来負担比率ともに改善の方向へ進んでおり、基金残高についても徐々に増えてきています。

しかしながら、今後、社会保障関係経費をはじめとする義務的経費の増加により財政の硬直化が進行することが予測され、また老朽化した公共施設の再編・大規模な改修などに伴う多額の地方債発行も予定されていることから、将来的に実質公債費比率が悪化する恐れがあり、引き続き財政の健全化に努める必要があります。

そのような状況を踏まえ、今回諮問を受けた市長や市議会議員等の特別職の報酬等については、人事院勧告や市職員の給与改定状況、さらに県内各市における特別職報酬等の状況、また、現在伊万里市が置かれている財政状況等の各種資料をもとに慎重に審議を行いました。

その結果、新型コロナウイルス感染症の影響が収束したとはいええない状況にあること、佐賀県人事委員会勧告における一般職の給料表の引き上げが若年層を対象としたものであること、市の財政状況は改善の兆しがみられるものの、市内企業においては賃上げの実感も乏しく、市民目線の景況感なども勘案し、現行の額で据え置くことが適当であるとの結論に達しましたので、答申いたします。

1. 市議会議員の報酬について

議 長	現行	月額486,000円	据え置き
副議長	現行	月額435,000円	据え置き
議 員	現行	月額407,000円	据え置き

2. 市長、副市長の給料について

市 長	現行	月額946,000円	据え置き
副市長	現行	月額755,000円	据え置き

【審議会経過】

○ 第1回審議会（令和4年12月7日（水））

1. 辞令交付式

- (1) 開式
- (2) 辞令交付
- (3) 閉式

2. 審議会

- (1) 開会
- (2) 市長の挨拶
- (3) 会長及び会長代理の選出
 - ・会 長 今泉 清美
 - ・会長代理 田中 啓三
- (4) 会長の挨拶
- (5) 諮問
- (6) 審議
 - ・資料説明
 - ・質疑
- (7) 閉会

○ 第2回審議会（令和4年12月22日（木））

1. 開会
2. 審議
 - ・資料説明
 - ・質疑
3. 閉会

○ 第3回審議会（令和5年1月16日（月））

1. 開会
2. 審議
 - ・資料説明
 - ・質疑
3. 閉会

伊万里市特別職報酬等委員名簿

団 体 名	役職名	氏名
伊万里商工会議所	会頭	今泉 清美 様
連合佐賀北部地域協議会	事務局長	小笠原 浩幸 様
伊万里市男女協働参画懇話会	会長	川原 フジエ 様
伊万里市農業協同組合	代表理事組合長	田代 直樹 様
伊万里市区長会連合会	会長	田中 啓三 様
一般社団法人伊万里青年会議所	理事長	堤 悠樹 様
伊万里金融協会	会長	吉武 弘嗣 様
いまり女性ネットワーク	代表	力武 由美 様